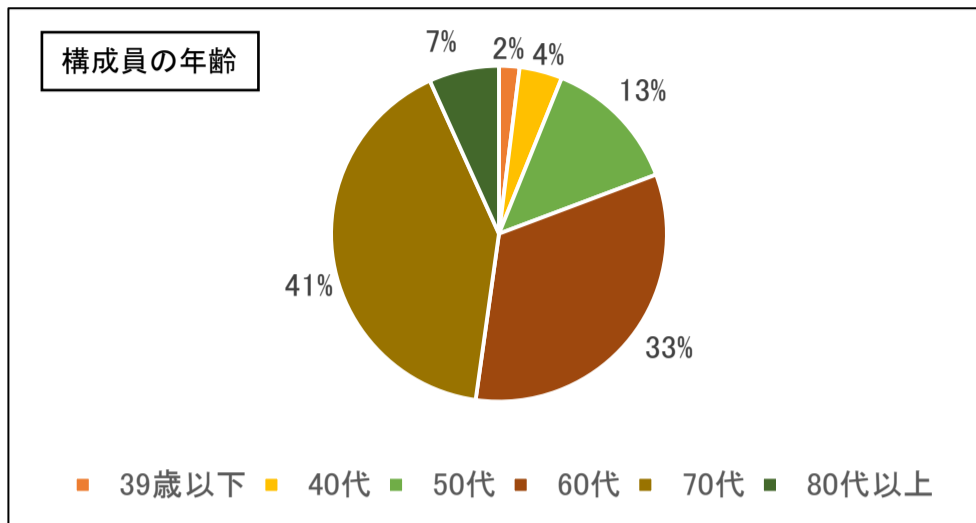


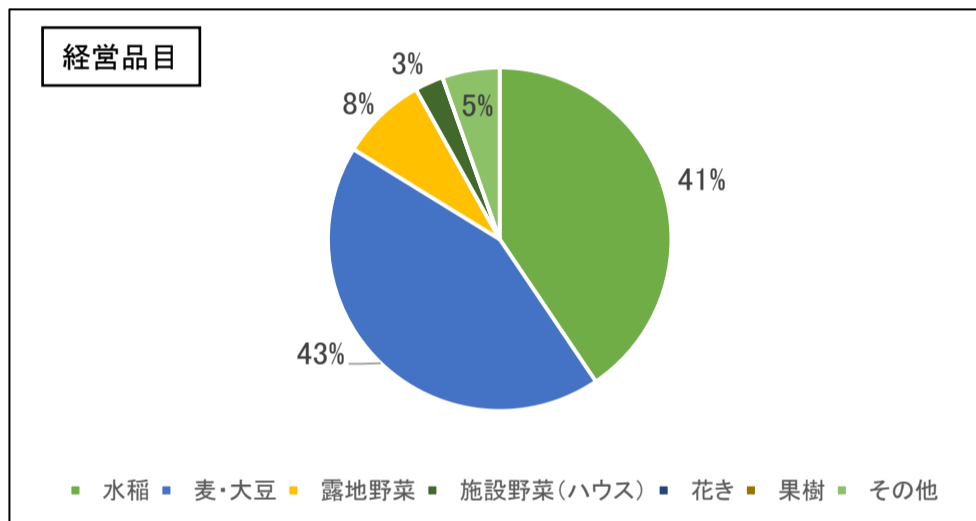
担い手意向把握(集落営農)

参考資料 2

問1 組織のことについて、お尋ねします。
記入またはあてはまる番号に○をしてください。

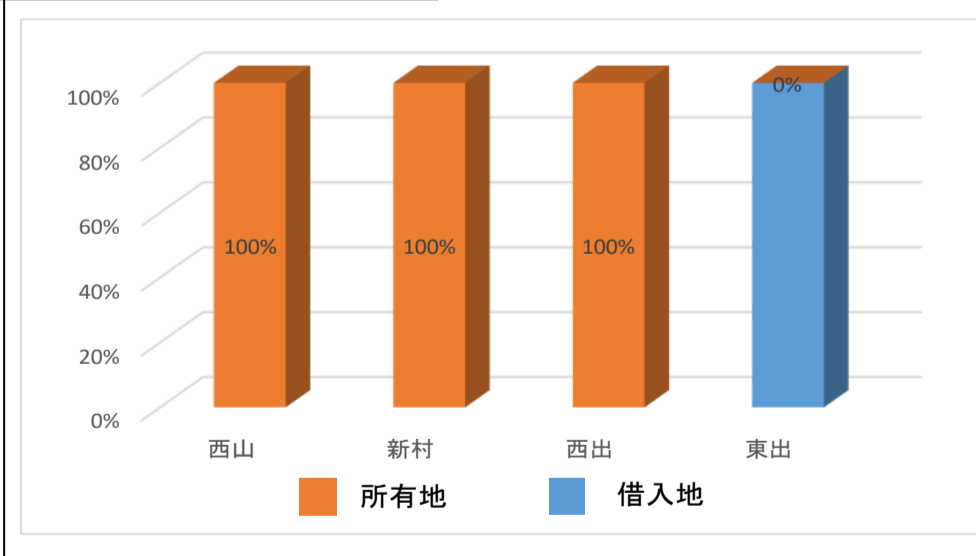


・年齢は「70代」が41%と最も多く、次いで「60代」が33%、「50代」が13%となっています。

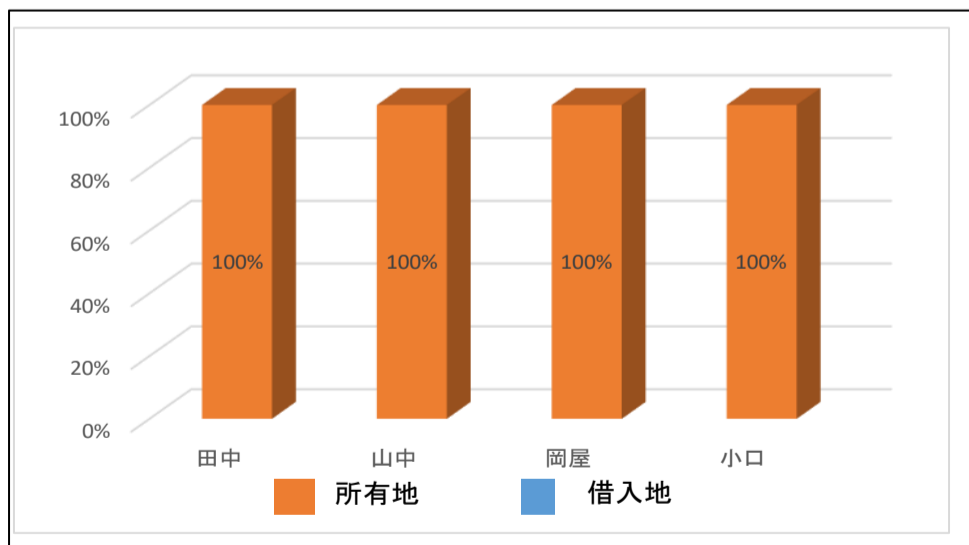
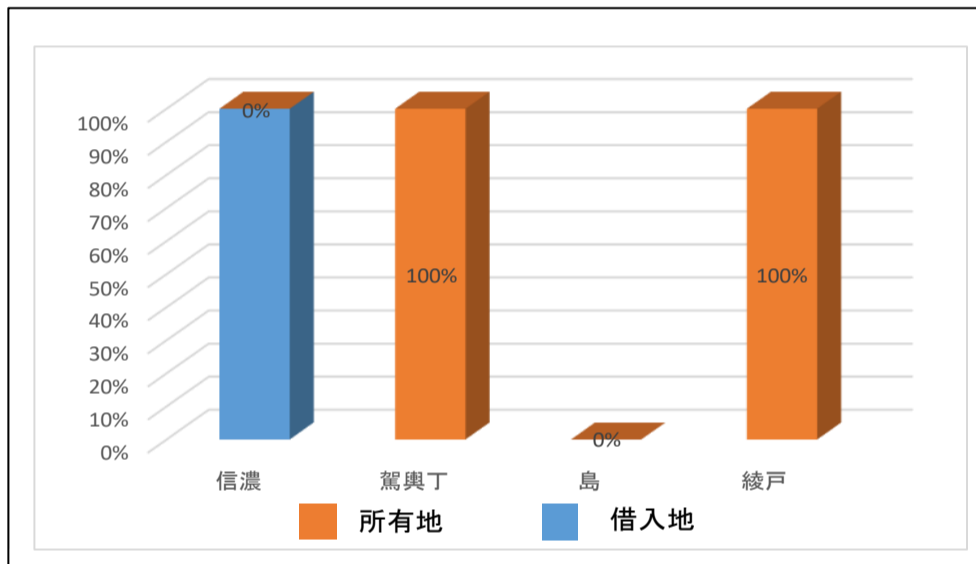
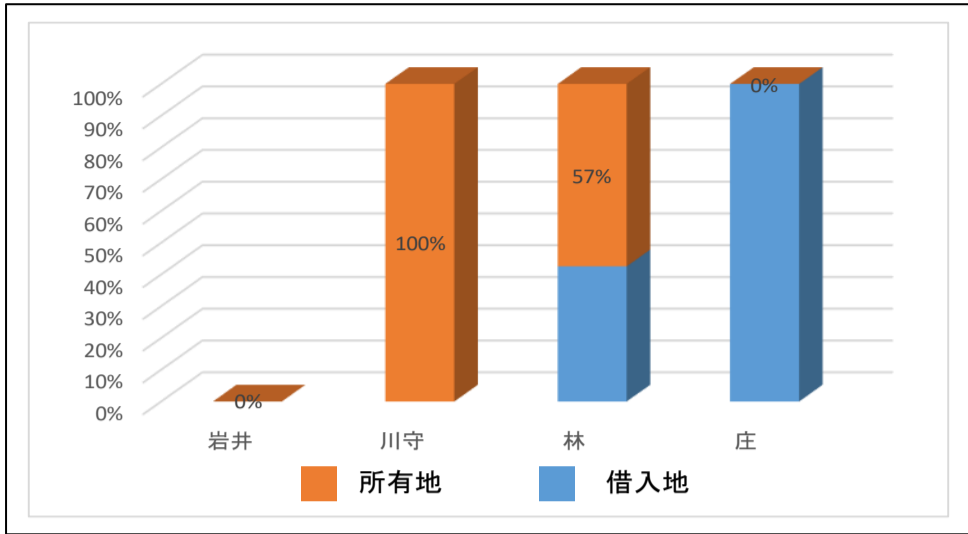


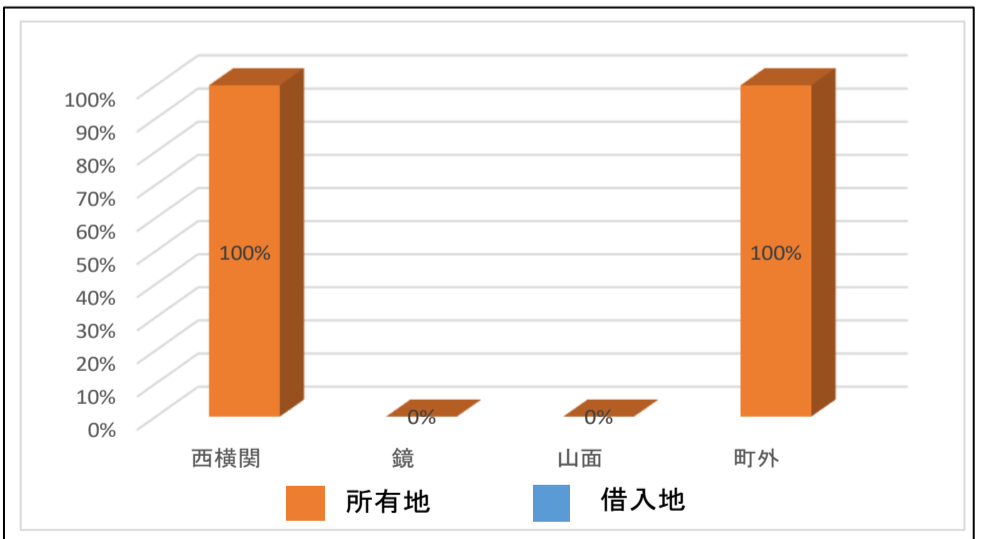
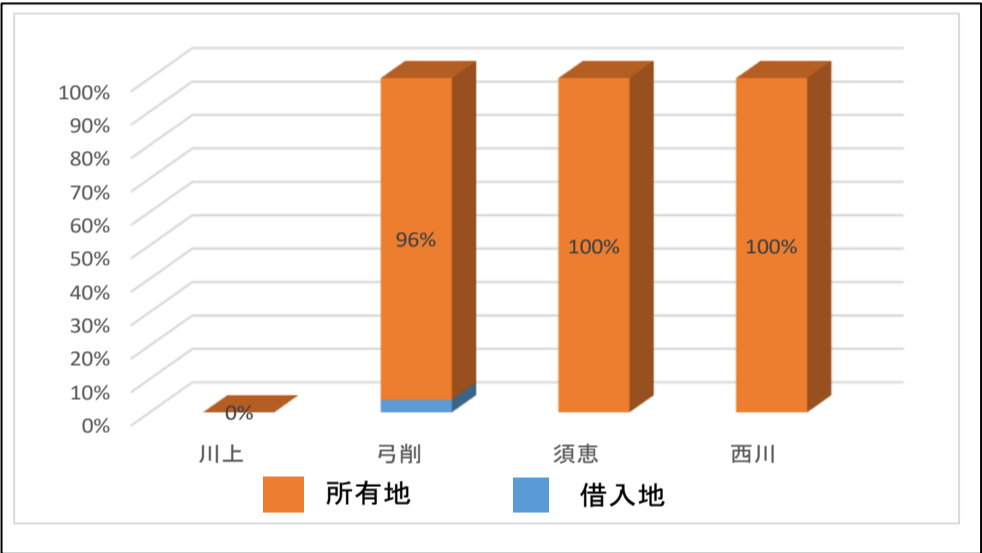
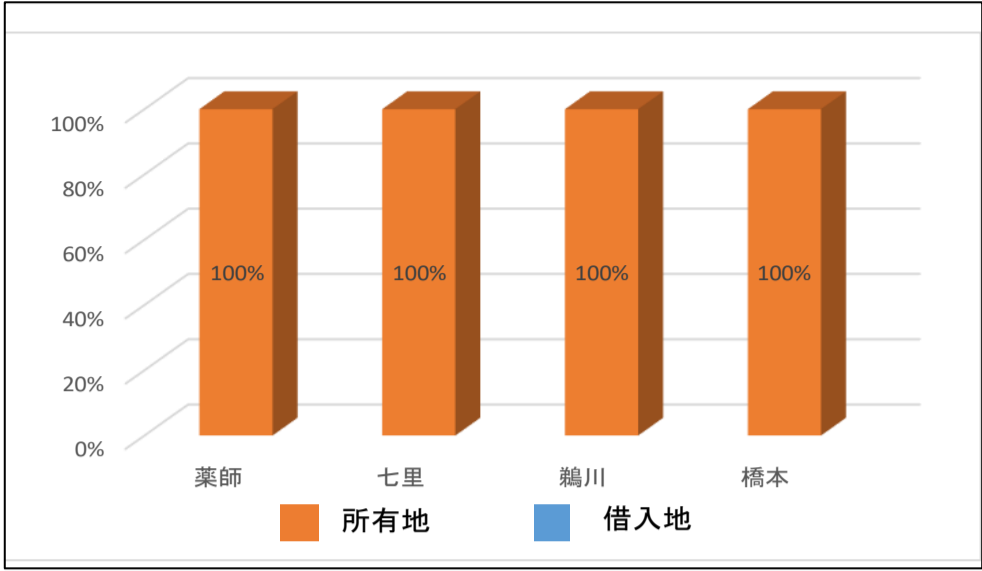
・経営品目は、「水稲」、「麦・大豆」が84%と最も多く、次いで「露地野菜」、「花き」の順番となっています。

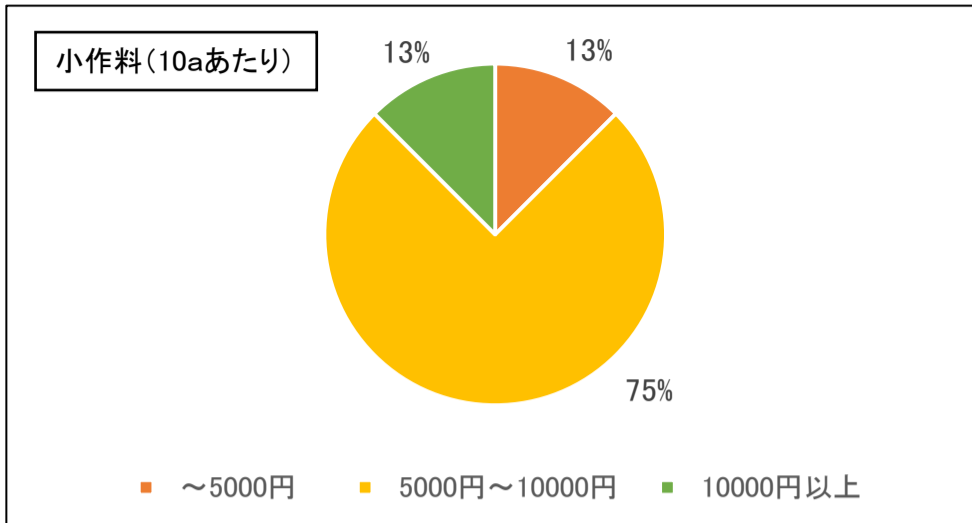
経営面積(所有地または借入地)



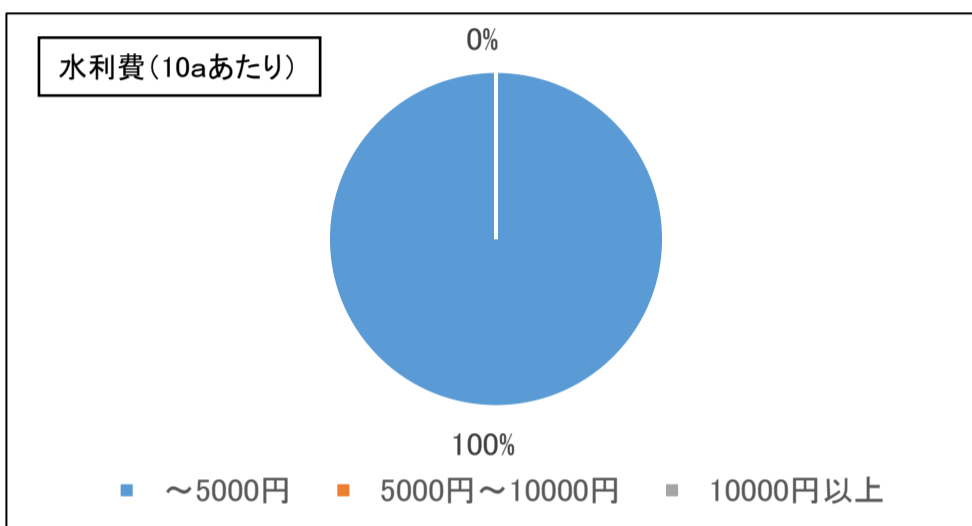
・経営面積は借入地が多いですが、一部の集落では所有地が多い所もあります。





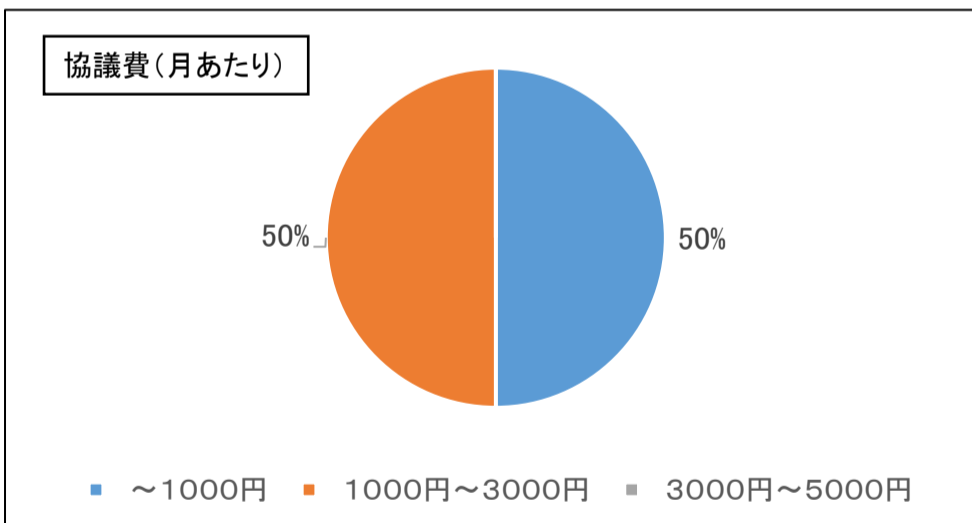


・小作料は「5,000円~10,000円以内」と回答した方が75%、「5,000円以内」または「10,000円以上」と回答した方が13%となっています。



・水利費は「~5,000円」と回答した方が100%となっています。

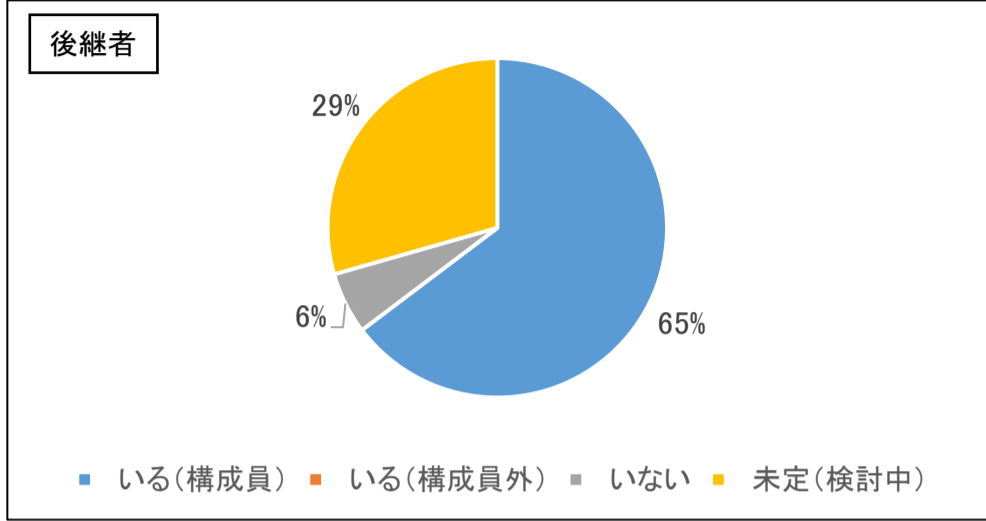
※日野川用水に係る水利費とは別になります。



・協議費は「1,000円以内」と回答した方が50%、「1,000円~3,000円」と回答した方が50%となっています。

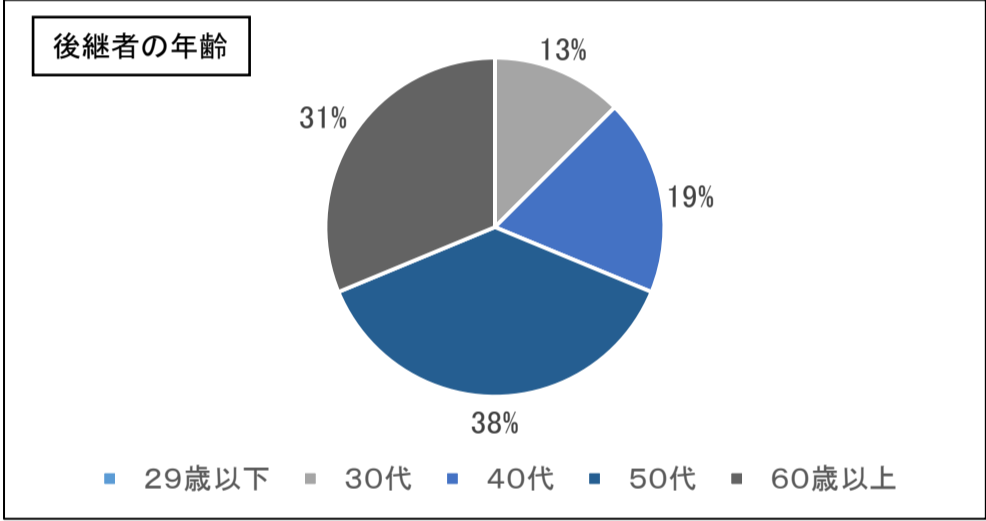
・「3,000円~5,000円」と回答した方はいません。

問2 組織には、農業経営を継ぐ後継者はいますか。あてはまる番号に○をしてください。



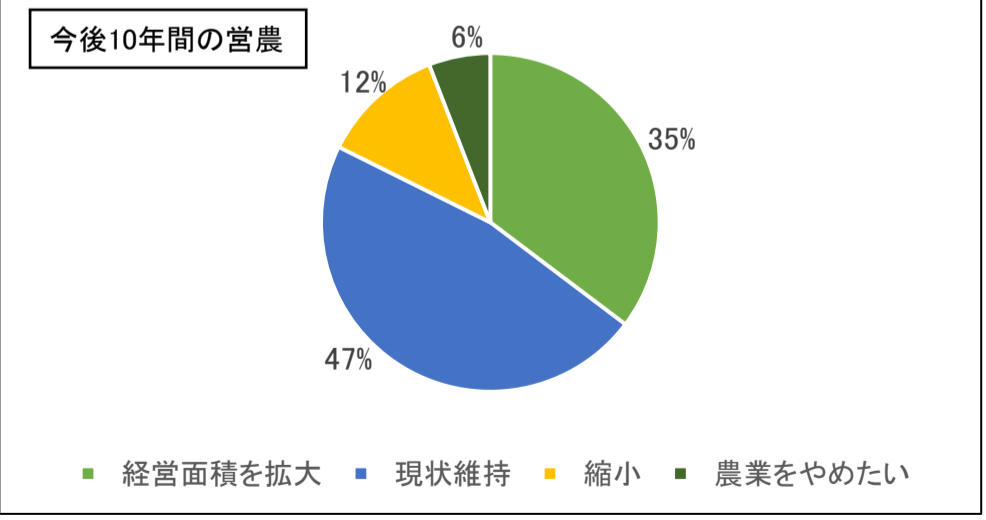
・後継者が「いる」と答えた方は65%となっていますが、「いない」または「未定(検討中)」と回答した方は35%となっています。

問3 問2で「1. いる(構成員)」または「2. いる(構成員外)」のいずれかに回答された方にお尋ねします。後継者がいる場合、後継者の年齢を教えてください。



後継者の年齢は、「50代」と回答した方が最も多く、次いで「60歳以上」、「40代」の順になっています。

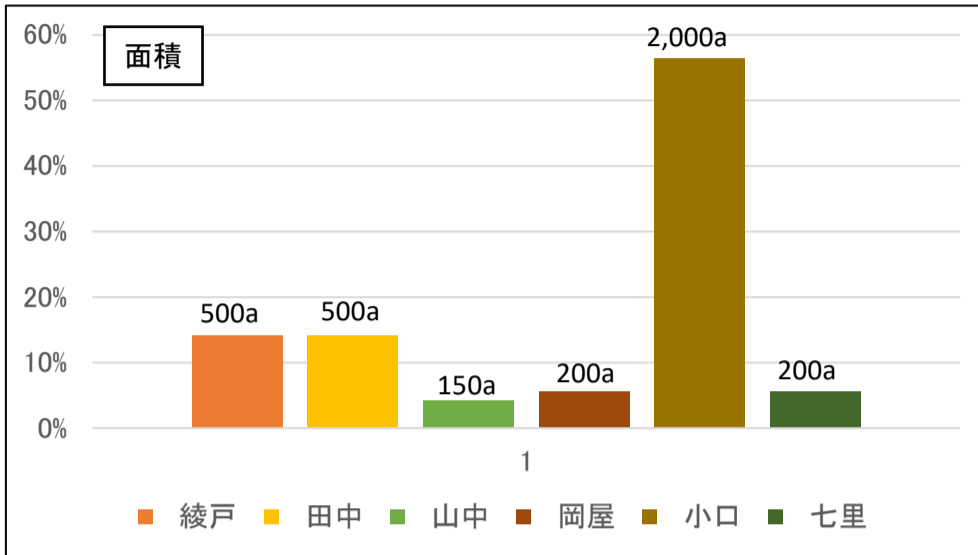
問4 経営(耕作)面積は、今後10年間でどうされるつもりですか。あてはまる番号に○をしてください。



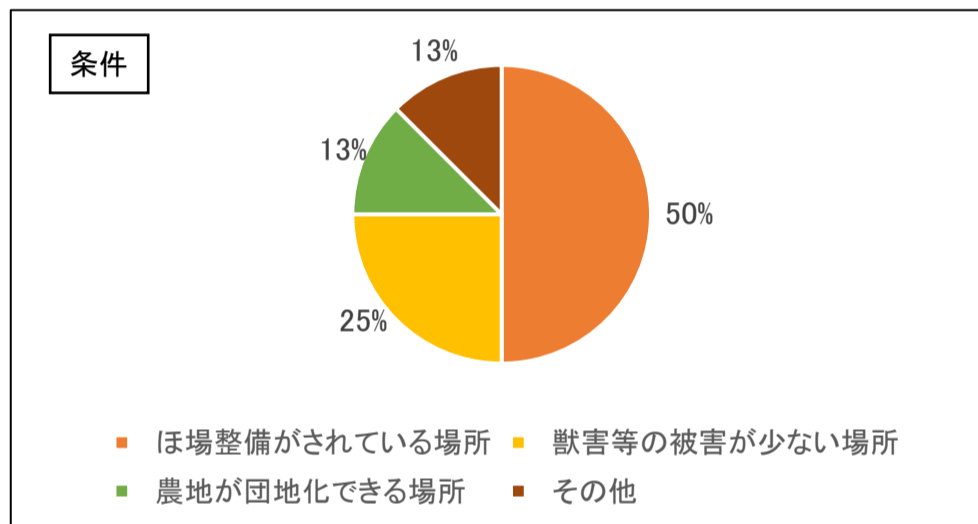
・今後10年間の営農では、「現状維持」と回答した方が47%と最も多く、次いで「経営面積を拡大」と回答した方が35%、「縮小」と回答した方が12%となっています。

・「農業をやめたい」と回答した方は6%となっています。

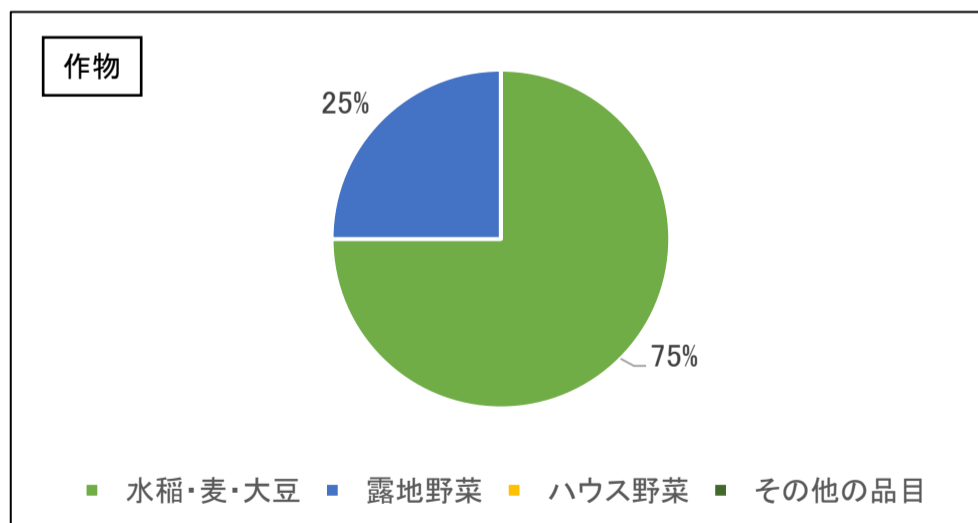
問5 問4で「1. 経営規模を拡大したい」と回答された方にお尋ねします。
 規模拡大したい集落および面積、農作物は何ですか。
 また、希望借受期間は何年ですか。あてはまる番号に○をしてください。



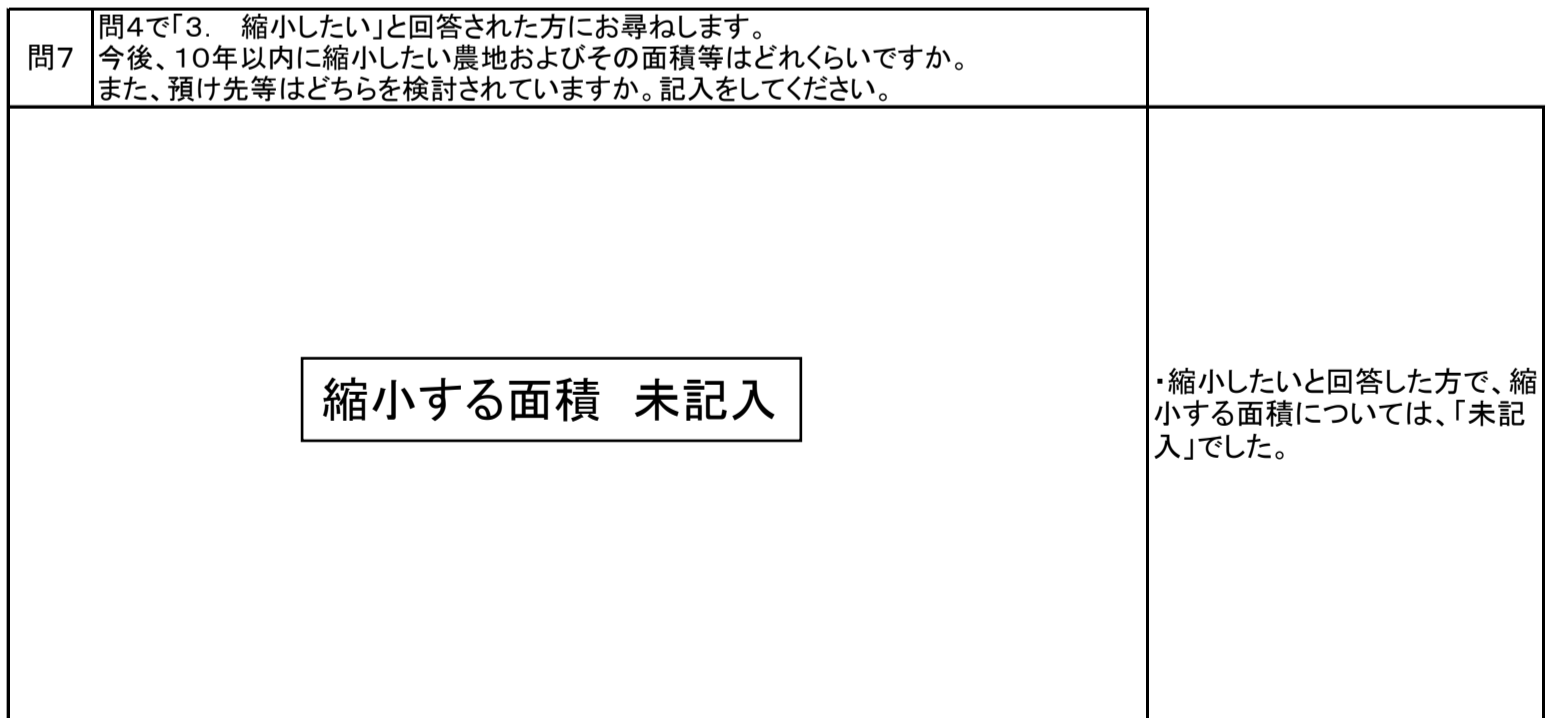
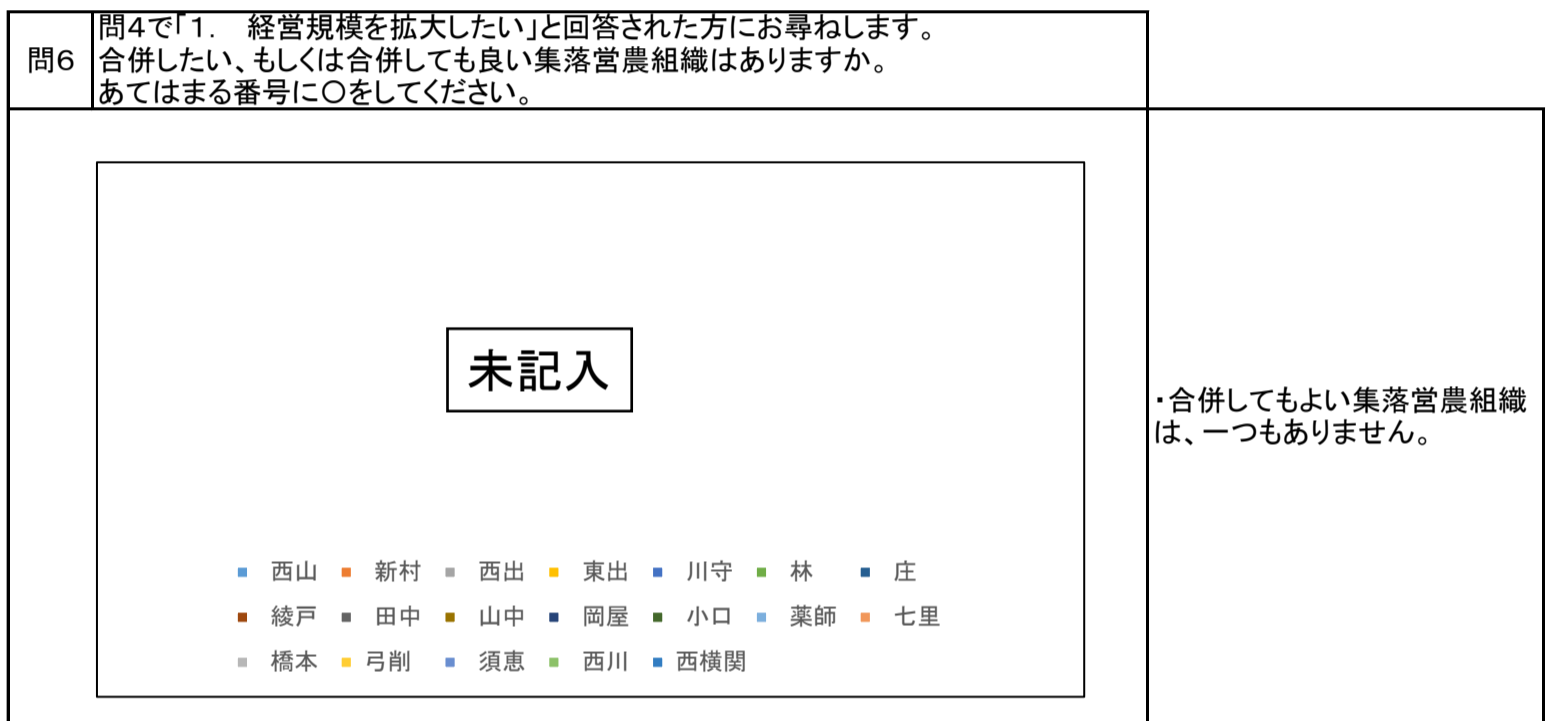
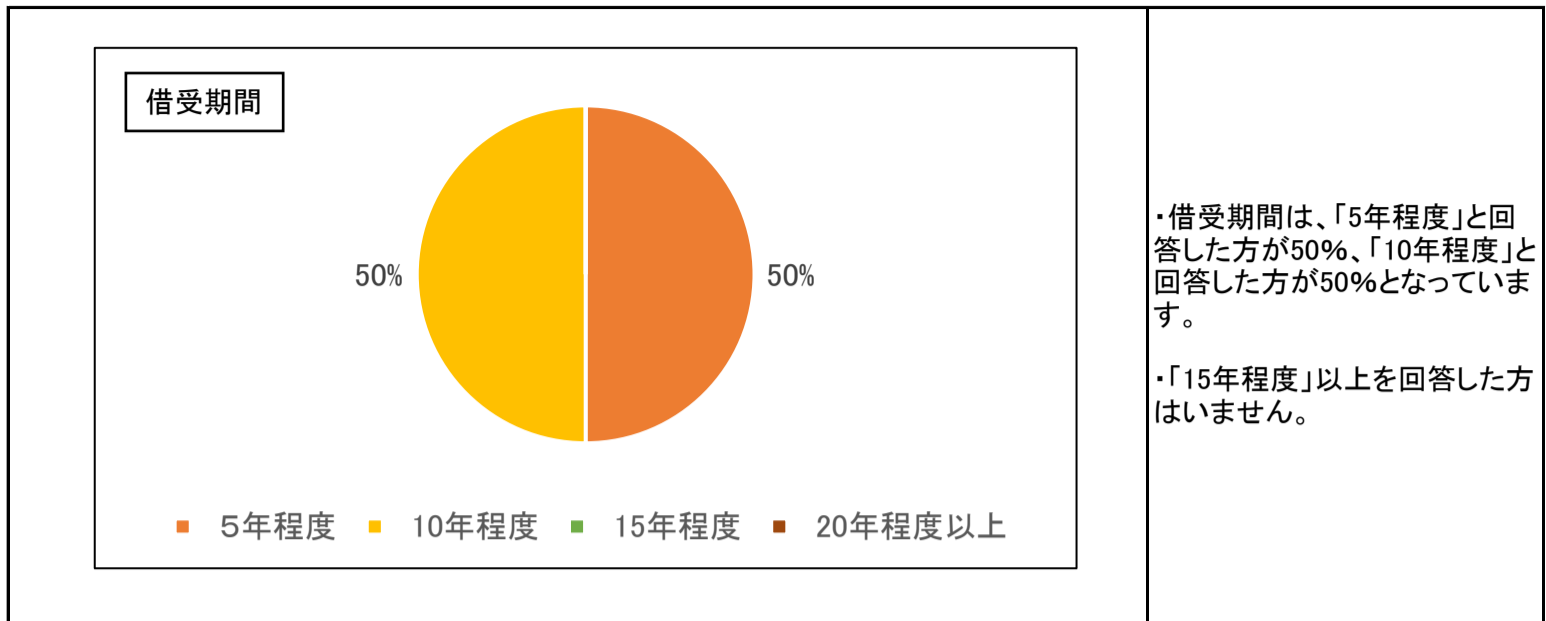
・規模拡大したい集落は、「小口」で2,000aと最も多く、次いで「綾戸」または「田中」で500a、「岡屋」または「七里」で200aとなっています。

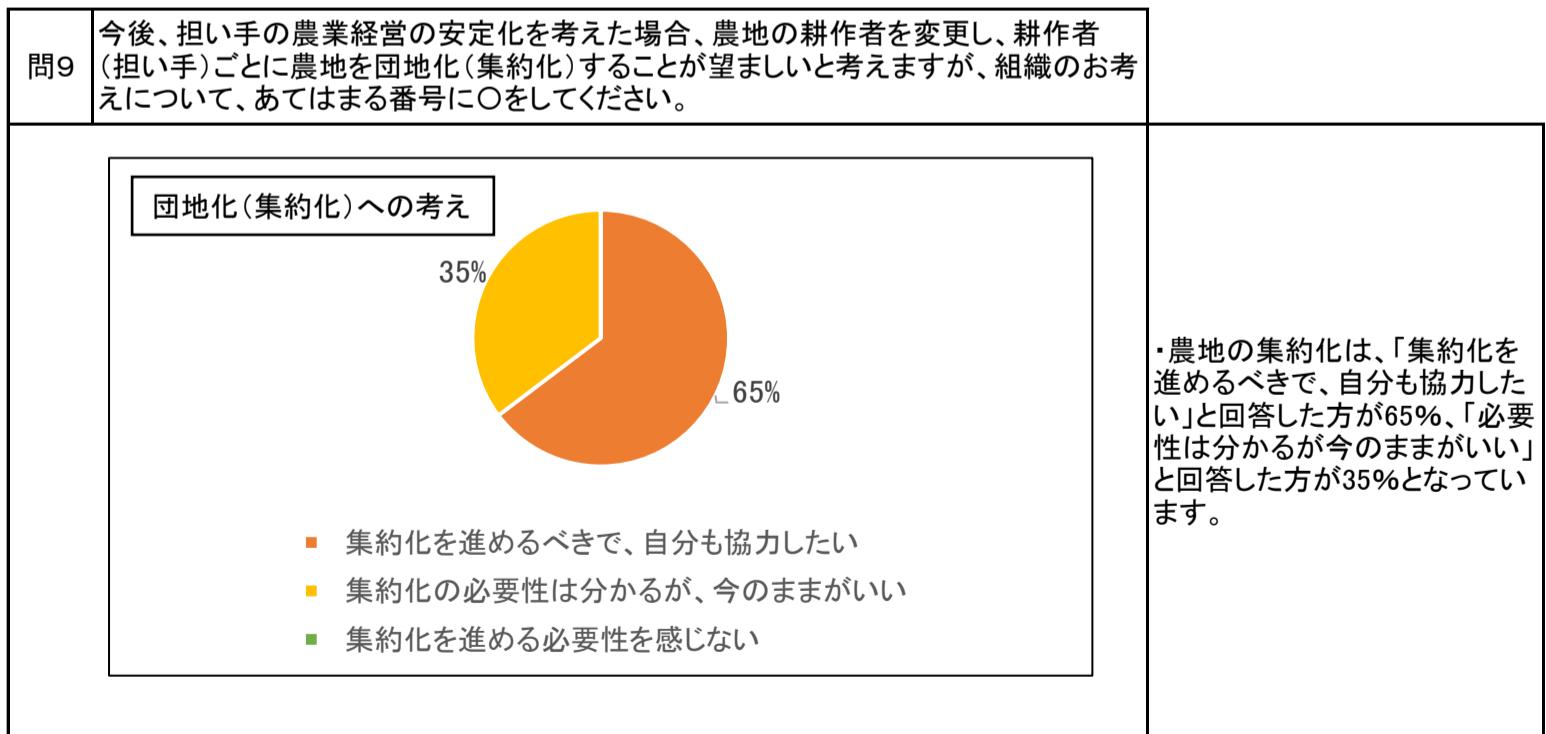
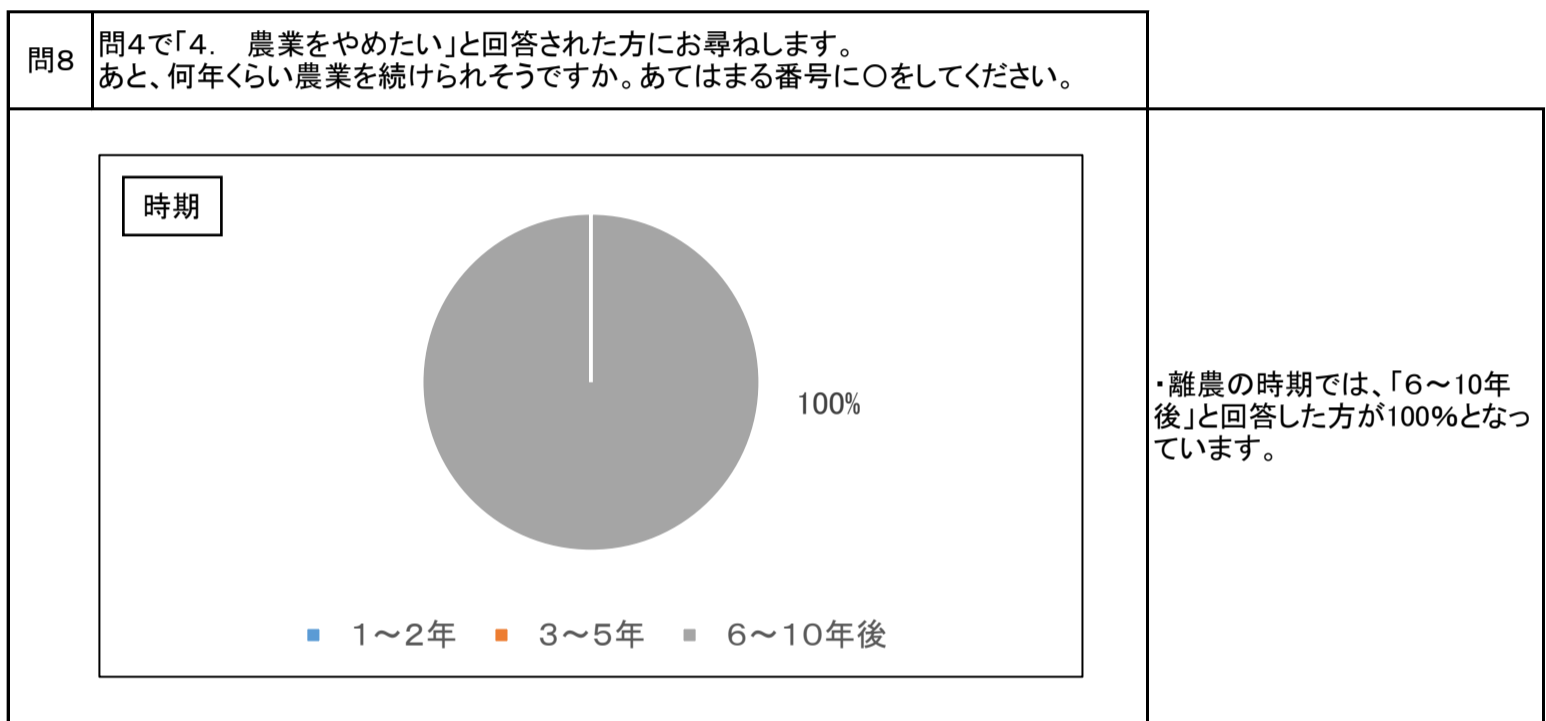
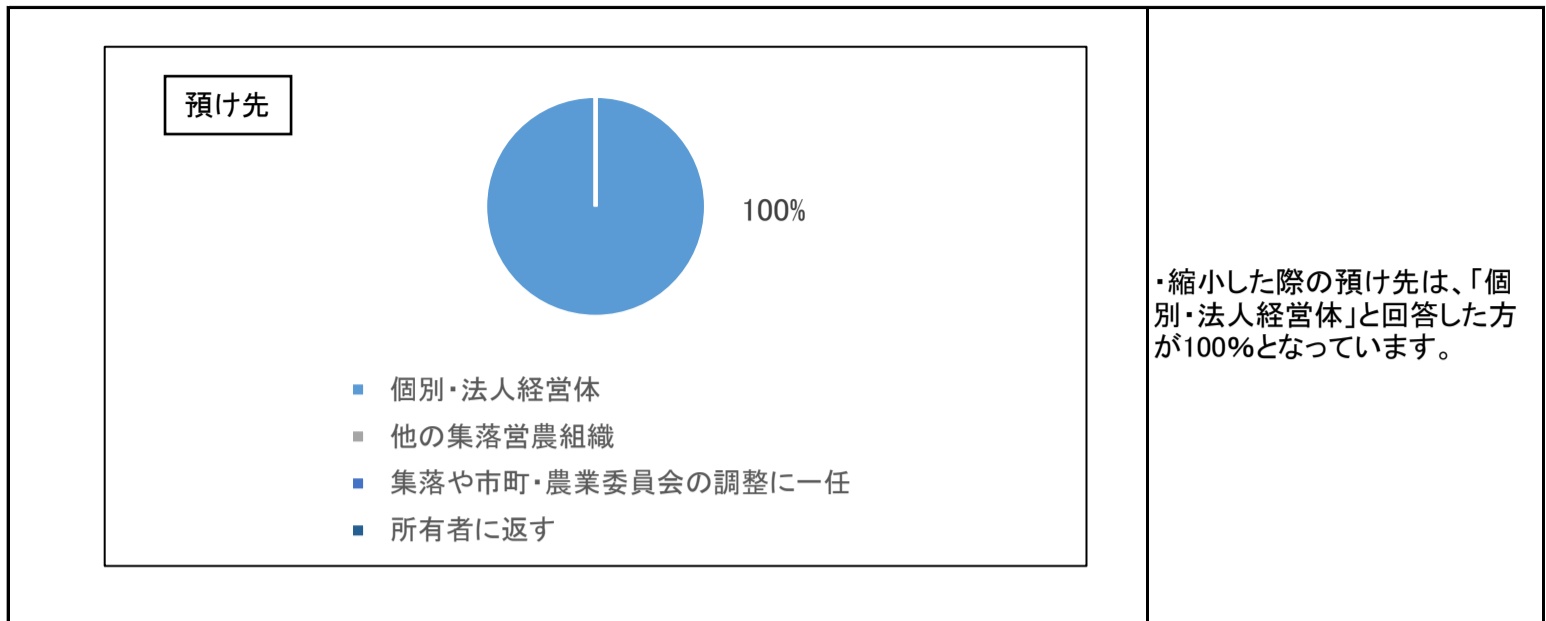


・規模拡大の条件としては、「ほ場整備がされている場所」と回答した方が50%、次いで「獣害等の被害が少ない場所」と回答した方が25%、「農地が団地化できる場所」または「その他」と回答した方が13%となっています。

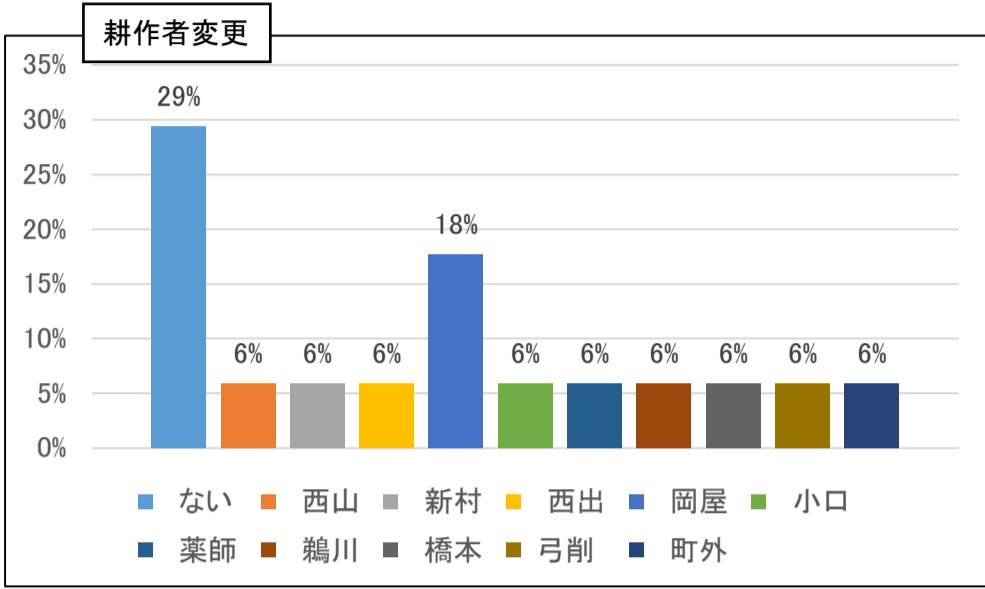


・拡大する場所での作付けについては、「水稲・麦・大豆」と回答した方が75%、次いで「露地野菜」が25%となっています。





問10 問9で「1. 今後、農地の集約化を進めるべきで、自分も協力したい。」と回答された方にお尋ねします。組織として、他の担い手との交換(耕作者変更)を行ってもよい集落はありますか。あてはまる番号に○をしてください



・今後、農地の集約化に向けて、耕作者変更を「行わない」と回答した方が最も多く、次いで「岡屋」の順になっています。

問11 その他(自由回答)

- ・検討会開催経費(お茶代など)の支出をお願いしたい
- ・若い方の農業に対する理解度関心等のなさ、どのようにして対処すればいいのか、不安です。
- ・転作のみの法人のため、離農された人の受け皿を今後作っていく必要があると考える。水稻に対応するための場所と設備が課題。
- ・法人の理念が「弓削の農地をみんなで守り、農地保全地域の活性化に努める」という目的で設立されている。拡大したいと思わないが、増える可能性はある。次世代に維持される仕組み作りが今は大事だと考える。